

2014年2月28日

## プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

### 日興アセット、「ETF エクスプレス アワード 2014」にて 「アジア太平洋における最優秀株式 ETF 運用会社」に選出

～ 過去5年間で4回目の受賞 ～

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)はこのほど、上場投資信託(ETF)の世界的な情報サイト「ETFエクスプレス」による「ETFエクスプレス アワード 2014」において、「アジア太平洋における最優秀株式 ETF 運用会社」に選出されました。

「ETF エクスプレス アワード 2014」は、世界的な投資ニュース提供会社である英グローバル・ファンド・メディア社のETF専門サイト「ETFエクスプレス」が主催し、同サイトの読者である投資家や証券会社、マーケットメイカーやファイナンシャルプランナーなどの投票によって決定されるものです。運用パフォーマンスだけでなく、商品の革新性や一貫性、専門的知識の深さや透明性など数多くの要素に基づいて選ばれます。地域や資産クラスなどによって複数のカテゴリーが設けられており、日興アセットはこのなかの「アジア太平洋における最優秀株式 ETF 運用会社」(“*Best Asia Pacific Equity ETF Management Firm*”)に選ばれました。2010年にこの賞が創設されて以降の5年間で、日興アセットが同賞を受賞するのは2010年、2011年、2013年に続き、4回目となります。

日興アセットは、アジア太平洋地域においてETFを上場・運用している数多くの国内外の運用会社の中から、投資家や市場関係者のみなさまに最上の評価をいただけたことを大変光栄なことと受け止めています。今回の受賞をさらなる励みとして、投資家ニーズにお応えする商品の開発やサービスの向上に努め、ETF市場の一層の発展に貢献していきたいと考えています。

【ご参考】 「日興アセットマネジメントのETF」ウェブサイト <http://www.nikkoam.com/products/etf>  
「ETFエクスプレス」ウェブサイト <http://www.etfexpress.com>  
グローバル・ファンド・メディア社の公式ウェブサイト <http://www.globalfundmedia.com>

以 上

\*当該評価は過去の実績が評価されたものであり、将来の運用成果等を保証したものではありません。

## 日興アセットマネジメントのETF

### ◆株式<日本株>

地域	コード	愛称	ファンド名称	指数名
日本	1592	上場 JPX 日経 400	<a href="#">上場インデックスファンドJPX日経インデックス400</a>	JPX 日経インデックス400
	1330	上場225	<a href="#">上場インデックスファンド225</a>	日経平均株価
	1578	上場日経 225 (ミニ)	<a href="#">上場インデックスファンド日経225(ミニ)</a>	日経平均株価
	1308	上場TOPIX	<a href="#">上場インデックスファンドTOPIX</a>	TOPIX (東証株価指数)
	1586	上場 TOPIX (除く金融)	<a href="#">上場インデックスファンドTOPIX Ex-Financials</a>	TOPIX Ex-Financials
	1316	上場大型	<a href="#">上場インデックスファンドTOPIX100日本大型株</a>	TOPIX100
	1317	上場中型	<a href="#">上場インデックスファンドTOPIX Mid400日本中型株</a>	TOPIX Mid400
	1318	上場小型	<a href="#">上場インデックスファンドTOPIX Small日本小型株</a>	TOPIX Small
	1314	上場新興	<a href="#">上場インデックスファンドS&amp;P日本新興株100</a>	S&P日本新興株100指数
	1347	上場グリーン チップ35	<a href="#">上場インデックスファンドFTSE日本グリーンチップ35</a>	FTSE日本グリーンチップ35指数
	1556	上場中国 関連株 50	<a href="#">上場インデックスファンド日経中国関連株50</a>	日経中国関連株50
	1544	上場 MSCI ジャパン株	<a href="#">上場インデックスファンド日本株式 (MSCIジャパン)</a>	MSCI ジャパン インデックス
	1698	上場高配当	<a href="#">上場インデックスファンド日本高配当 (東証配当フォーカス100)</a>	東証配当フォーカス100指数

### ◆株式<外国株>

地域	コード	愛称	ファンド名称	指数名
米国	1547	上場 S&P500 米国株	<a href="#">上場インデックスファンド米国株式 (S&amp;P500)</a>	S&P500指数
中国	1322	上場バンダ	<a href="#">上場インデックスファンド中国A株(バンダ)CSI300</a>	CSI300指数
	1548	上場チャイナ株	<a href="#">上場インデックスファンド中国H株 (ハンセン中国企業株)</a>	ハンセン 中国企業株指数
インド	1549	上場インド株	<a href="#">上場インデックスファンド CNX Nifty 先物 (インド株式)</a>	CNX Nifty指数先物
世界 除く日本	1554	上場 MSCI 世界株	<a href="#">上場インデックスファンド世界株式 (MSCI ACWI) 除く日本</a>	MSCI ACWI ex Japan インデックス
先進国	1680	上場 MSCI コクサイ株	<a href="#">上場インデックスファンド海外先進国株式 (MSCI-KOKUSAI)</a>	MSCI-KOKUSAI インデックス
新興国	1681	上場 MSCI エマージング株	<a href="#">上場インデックスファンド海外新興国株式 (MSCIエマージング)</a>	MSCI エマージング・マーケット・インデックス

### ◆REIT

地域	コード	愛称	ファンド名称	指数名
日本	1345	上場リート	<a href="#">上場インデックスファンドJリート (東証REIT指数) 隔月分配型</a>	東証REIT指数
豪州	1555	上場Aリート	<a href="#">上場インデックスファンド豪州リート (S&amp;P/ASX200 A-REIT)</a>	S&P/ASX 200 A-REIT 指数

### ◆債券

地域	コード	愛称	ファンド名称	指数名
新興国	1566	上場新興国債	<a href="#">上場インデックスファンド新興国債券 (パークレイズLocal EM国債)</a>	パークレイズ 自国通貨建て新興市場 国債・10%キャップ・インデックス
先進国	1677	上場外債	<a href="#">上場インデックスファンド海外債券 (Citigroup WGBI) 毎月分配型</a>	シティグループ世界国債 インデックス

日興アセットマネジメント株式会社

〒107-6242 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

www.nikkoam.com

## ■リスク情報

- 投資信託は、投資元金が保証されているものではなく、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、市場取引価格または基準価額は変動します。したがって、投資元金を割り込むことがあります。投資信託の運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。

## ■手数料等の概要

お客さまには、以下の費用をご負担いただきます。

<取引所における売買時にご負担いただく費用>

売買手数料 取扱会社が独自に定める手数料とします。詳しくは、取扱会社にお問い合わせください。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

信託報酬(年率) 上限0.9975%\*(税抜0.95%)

\*消費税率が8%になった場合は、1.026%となります。

その他費用

組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、立替金の利息、受益権の上場に係る費用、標章の使用料および貸付有価証券関連報酬(有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品貸料に0.525\*(税抜0.5)以内(有価証券届出書提出日現在、0.5)を乗じて得た額)など

※その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することはできません。

※上記手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することはできません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## 《ご注意》

- 手数料等につきましては、日興アセットマネジメントが運用するETFのうち、徴収するそれぞれの手数料等における最高の料率を記載しております。(当資料作成日現在)
- 上記に記載しているリスク情報や手数料等の概要は、一般的な投資信託を想定しており、投資信託毎に異なります。詳しくは、投資信託説明書(目論見書)などをご覧ください。

## ■その他留意事項

- 当資料は、投資者の皆様が弊社が運用するETFへのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した資料です。
- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、契約締結前交付書面などを十分にお読みください。

## 日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメント株式会社(以下、日興アセット)は、1959年の設立以来、さまざまな地域や資産クラスを対象とするアクティブ運用、パッシブ運用、オルタナティブ運用など幅広い資産運用サービスを提供しています。長年にわたり培ったグローバルな専門性や優れた運用能力が、リップパー、マーサー、R&I、アジアインベスターなどの外部評価機関から高い評価を受けています。

日興アセットは経営の独立性を担保することでお客様の利益を最優先とする経営基盤を確立しています。この理念を背景に、三井住友信託銀行株式会社が当社株式の過半を、シンガポールのDBS銀行が一部を保有しています。

日興アセットグループ\*は、世界10カ国に広がる22のオフィスに、1,200余名の従業員を擁し、270名超の運用プロフェッショナルが17兆円\*\*を超える資産を運用しています。銀行、証券会社、ファイナンシャルアドバイザーおよび生命保険会社などが構成する合計300社超のアジア有数の販売ネットワークを通じ、内外の機関投資家や個人投資家のお客様にサービスを提供しています。

(上記データはすべて2013年12月末現在)

\*日興アセットマネジメント株式会社、海外子会社および海外関連会社の総称

\*\*日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の2013年12月末現在のデータ

### 日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会